

2023年度 日本動物実験代替法学会企画委員会主催講習会

動物実験代替法：基礎から応用、 各業界の新たなる挑戦

日時： 2023年8月3日(木) 8:55~16:20

(入場開始 8:30)

開催：WEB開催(Zoom)

(Zoomアカウントは1週間前までに参加者の方に配信します)

開催趣旨：今回、様々な分野で利用されている代替法を皆様により深く理解いただくことを目的に各業界の専門の先生をお招きし、講習会を開催致します。

講演だけでなく、午前の部の先生方と直接ディスカッションができるオープンセッションと、午後の部の先生方によるパネルディスカッションの場を設けており、代替法の考え方や使い方など、専門の先生方に直接質問ができる貴重な機会でもあります。皆様からの多くの参加をお待ちしております。

参加方法：会員2,000円/非会員4000円 (税込み)

以下のPayventのサイトから参加申し込みをお願いします

申し込み期間：2023年6月15日(木)～ 7月25日(火)

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/646ea7a0a83eff4c9360146a

(お支払い方法等でご不明の方は、下記メールアドレスまでお問合せ下さい)

定員： 200名 (定員になり次第締め切ります)



日本動物実験代替法学会 企画委員会

池田 英史

Email: jsaaekikaku001@gmail.com

スケジュール(予定)

座長: 山下 邦彦(日本動物実験代替法学会企画委員会 担当理事)

8:30 入場開始

8:55 開催挨拶

西浦 英樹 (日本動物実験代替法学会企画委員会 副委員長)

9:00 三次元皮膚モデルを用いた皮膚一次刺激性試験の概要

清水 健司 先生
(日光ケミカルズ株式会社)

9:30 眼粘膜刺激性試験の動物実験代替法の種類とそれぞれの特徴

合田 悠真 先生
(DRC株式会社)

10:00 CROにおける皮膚感作性試験(KE1)の実施と技術的課題

山本 季美花 先生
(一般財団法人化学物質評価研究機構)

10:30 CROにおける皮膚感作性試験(KE2、KE3)の実施と技術的課題

成田 和人 先生
(一般財団法人食品薬品安全センター)

11:00 休憩(10分間)

11:10 講師の先生方との質疑応答オープンセッション

清水先生、合田先生、山本先生、成田先生

11:40 休憩

13:00 代替膜や*in silico*手法を用いた経皮吸収性予測の可能性とその問題点

藤堂 浩明 先生
(城西大学薬学部)

13:50 食品領域における動物実験代替の現状と活用に向けた取り組み

伊藤 達彦 先生
(ILSI Japan)

14:30 医薬品研究開発の視点から見た代替法とその現状

清川 順平 先生
(中外製薬株式会社)

15:00 NGRAIに関わる要素技術(New Approach Methodologies : NAMs)の紹介

関根 秀一 先生
(日本化粧品工業会NGRA WG/株式会社資生堂)

15:30 休憩(10分間)

15:40~16:20 講師の先生方とのパネルディスカッション

藤堂先生、伊藤先生、清川先生、関根先生